



福岡コロナ警報

「福岡コロナ警報」とは、万が一感染が拡大した場合、各医療機関において、どのようなタイミングで病床の準備に入るか、医療関係者間で共有できる客観的な指標として、県独自に設定したものです。

この4つの指標を基に、総合的に判断した結果、医療提供体制がひっ迫する恐れがあると認められた場合には、医療機関に対し、病床の準備等の医療提供体制の整備を要請します。

併せて、感染の拡大防止を図るため、県民、事業者に対する外出自粛や休業の要請等の措置について検討します。

	指 標	基 準
1	陽 性 者 数 3日間の平均陽性者数	1日当たりの陽性者が 3日連続 40 人 [*] 以上で かつ増加傾向
2	感染経路不明者の割合 陽性者に占める感染経路不明者の割合	1週間当たり 50% 以上
3	病 床 稼 働 率 全確保病床数に占める 新型コロナウイルス陽性者の入院病床数	25% 以上
4	重症病床稼働率 重症患者用確保病床数に占める 新型コロナウイルス重症者の入院病床数	25% 以上